

TOTO

東陶機器株式会社

手洗器用自動水栓 電気温水器内蔵タイプ

TOTO 取扱説明書 保証書付

- このたびは、TOTO手洗器用自動水栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付ですので大切に保存しておいてください。

もくじ

安全上の注意	2~4
特長・各部のなまえ	5
使用前に	6~7
つかいかた	8~9
凍結予防について	10
使用上の注意	11~13
調節のしかた	14
日常の点検	14~16
手入れのしかた	17
修理を依頼される前に	18~19
アフターサービス	20
仕様	21
保証書	22~23

商品のお願い
当社はTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010
受付時間09:00~18:00（土日・祝日も承る）

フタカバー等については別冊の取扱説明書をご覧ください

0120-1010-05
受付時間09:00~20:00



1999. 5. 19

本社 〒302-8801 北川町小瀬北区中野2-1-1 (030)951-2111
再生紙を使用しています、






1999. 6
08305

安全のために必ずお守りください


ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
この説明書では、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっていきます。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。


お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。


 一般的な指示	 必ずアース線を接続せよ	 一般的な禁止
 風呂、シャワーなど水場での使用禁止	 分解禁止	

警告


 水がかかったり、表面に結露を生じるとような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームで使用しないでください。(故障・感電の原因になります。)




 アース工事がされているか確認してください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取付けは販売店にご相談ください。

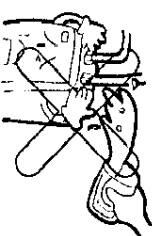
 修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。(故障・感電の原因になります。)


注意

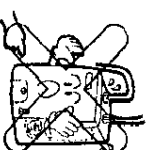
 お湯は飲料水として使用しないでください。
(水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわす場合があります。)




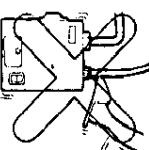
 水をかけないでください。
(漏電等の原因になります。)



 タンクが空のときには、絶対電源スイッチを入れないでください。
(故障・火傷の原因になります。)

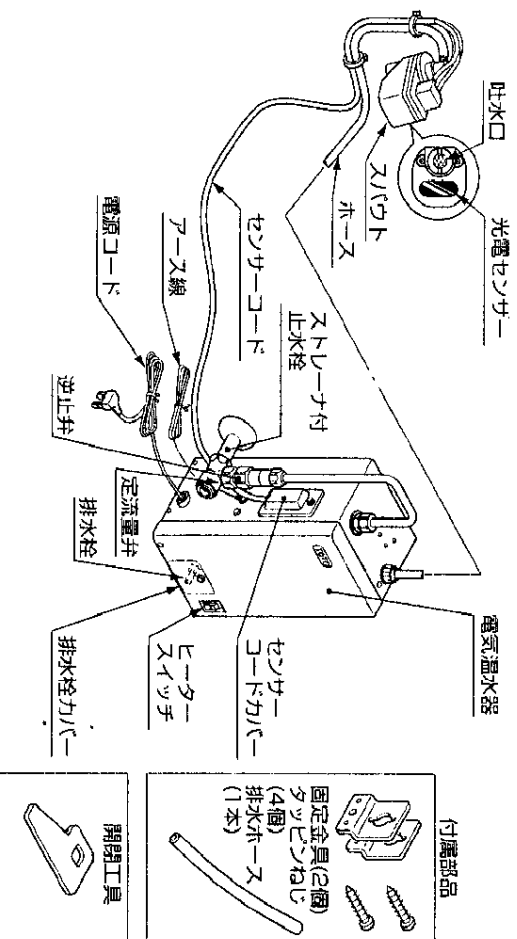


 連結管等、接続配線やセンサーコードなどに無理な力や衝撃を加えないでください。
(漏電・漏水の原因になります。)



特長・各部のなまえ

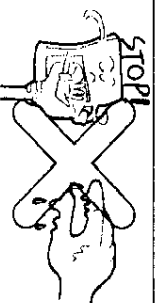
1. 自動的に吐水・止水できます。
光電センサーによって、吐水口に手を近づけると、自動的に吐水、止水ができます。
2. 衛生的です。
水栓金具に手を触れることなく吐水・止水ができますので、便利で衛生的です。
3. 無駄な水を消費しません。
自動的に止水を行うので止水忘れがなく、無駄な湯や水を流すこともなく、節水を図ることができます。
また、状況に応じて自動的に感知距離を設定しますので、誤感知による吐水を防止します。
4. 定流量弁を内蔵しております。
定流量弁の採用により吐水の出過ぎをカットします。ただし、吐水量をさらに絞る必要がある場合は、ストローナ付止水栓で調節できます。
5. ストローナを設けています。
配管中の砂やごみが機能部に入らないようストローナを設けています。
6. すぐに湯が使えます。
電気温水器からスバウトまでの配管が短いためすぐに湯が出できます。
7. 電気温水器の操作は簡単です。
ヒータースイッチを「入」にすると、サーモスタットの働きで温水ヒーターが自動的に通電・停止を行います。



⚠ 注意

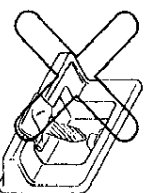
⊘ 吐水口をふさがないでください。
(漏水の原因になります。)

⊘ 電源プラグを濡れた手でさわらないでください。
(感電の原因になります。)



お願い

感知領域内に障害物がはならないようにしてください。
(誤動作の原因になります。)



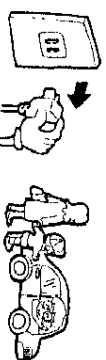
直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。
(火災の原因になります。)



雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。
(故障の原因になります。)

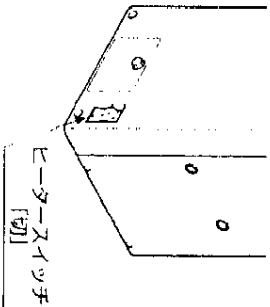


長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

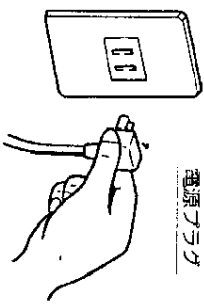


使用前に

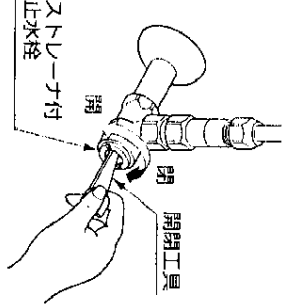
正常に機能が發揮できるよう、ご使用前に次の確認を行ってください。



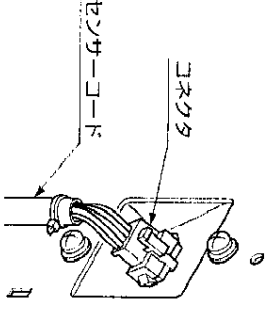
- 空だき防止のためヒータースイッチが「切」になっているのを確認してください。
- 〈注意〉タンクに水が入っていないままヒータースイッチを入れると空だきとなり故障の原因となります。



- 電源プラグをコンセントにしっかり差込んでください。
- 〈注意〉光電センサーは電源を入れてから約10分間は点滅かもしくは感知するたびに点滅しますがその後は、点滅は消え正常に作動します。



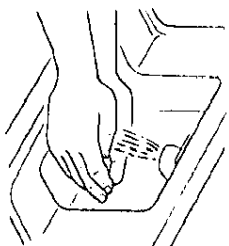
- 止水栓をあけてください。



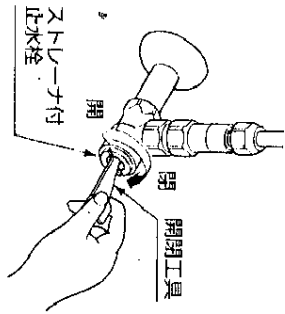
- スパウトのセンサーコードのコネクタが確実に差し込まれてあることを確認してください。

タンクへの
給水

タンクは満
水になって
いるか

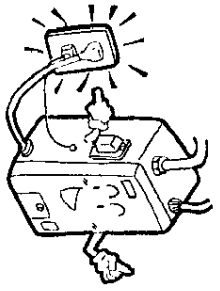


- 吐水口に手を近づけると光電センサーが感知し自動的に通水路が開きます。このとき、水が吐水口から出るまで約20秒かかりますので、それまで手を動かしたまま近づけておいてください。



- 水が出はじめるとタンクは満水です。配管やタンク内の汚れを除去するため、しばらく洗い流してください。
- 配管接続部分に水漏れがないか確認してください。
- 吐水を絞る必要がある場合は、付属の開閉工具でストレーナ付止水栓を回して調節してください。

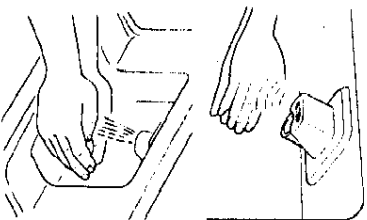
アース工事
の確認



- 万一の感電防止のためアース工事が行われていることを確認してください。

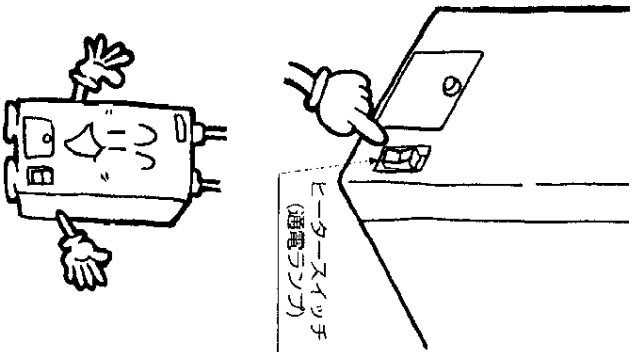
つかいかた

吐水
止水



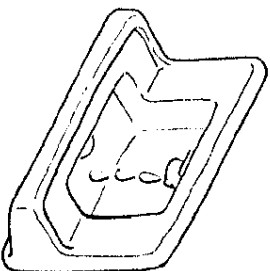
- スパウトの吐水口に手を近づけると光電センサーが感知し水が出ます。
- 手を離すと1~2秒後に止水します。
- 約1分間連続して感知すると自動的に止水します。
- 再び吐水させたい場合には、一度手を離し、再度手を近づけてください。
- センサー感知は学習方式のため手を動かさないでいると約15秒で止水します。

湯の沸かし
かた



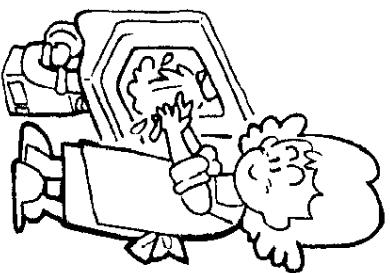
- 電気温水器のヒータースイッチを「入」にしてください。温水ヒーターに通電されます。(通電中は、ヒータースイッチの通電ランプが点灯します。)
- ヒータースイッチを「入」にしてから約5分でおよそ38℃に沸上がります。(入水温度約15℃のとき)
- 沸上がるとサーモスタットが作動し自動的に通電が止まります。(このとき通電ランプも消灯します。)
- 湯温が下がると再び温水ヒーターに通電されます。(再び通電ランプが点灯します。)

故障では
ありません



- 湯上げ中は、吐水口から水が出ます。これは、内部の膨張水を排出しているもので、故障ではありません。

湯の上手な
つかいかた

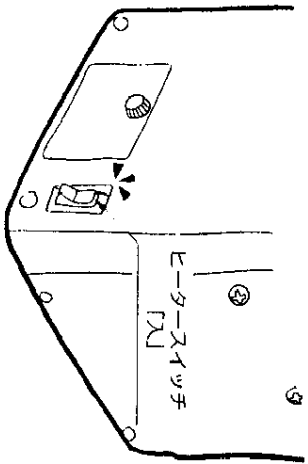


- 連続給湯して湯を使いすぎると沸上がるまで時間がかかりますので、湯は少量ずつお使いください。
- 〈注意〉
湯は飲料水として使用しないでください。

凍結予防について

凍結の恐れがある場合は次の処置をしてください。

- (電気温水器内に水がある場合)
- 電気温水器のヒータースイッチは絶対に切らないで「入」のままにしておいてください。



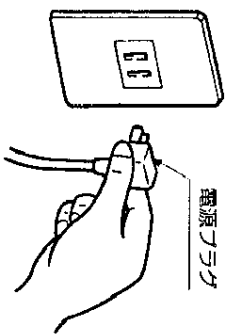
- 長期間使用しない場合には、ヒータースイッチを「切」にし、タンクの水を抜いてください。

(電気温水器内の水を抜く場合)

- 水抜きの手順は、15～16ページの「タンク内の掃除」にそって行ってください。

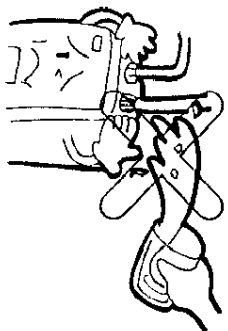
〈注意〉

空だき防止のため、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



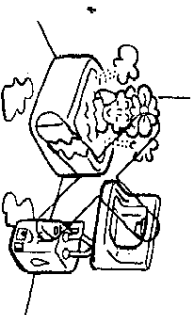
使用上の注意

水をかけない



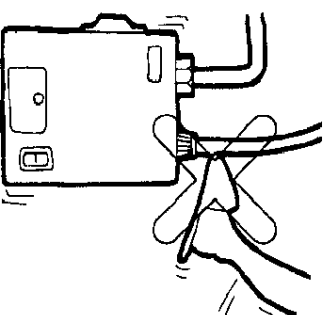
水をかけないでください。
(漏電等の故障の原因になります。)

浴室で使わない



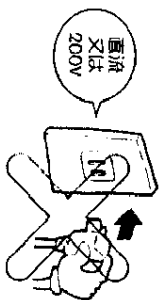
浴室内では、使用しないでください。
(故障や事故の原因になります。)

衝撃を与えない

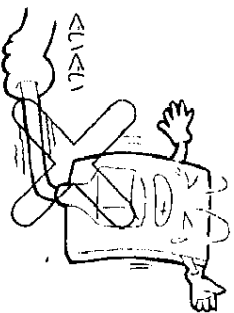


連結管に無理な力を加えないでください。
(抜けて漏水することがあります。)

コード・コ
ンセントは
適切なもの
を



直流電源や200V電源での使用は
避けてください。



コードを乱暴に扱ったり、ガタつ
いているコンセントを使わないで
ください。
(火災の原因になります。)

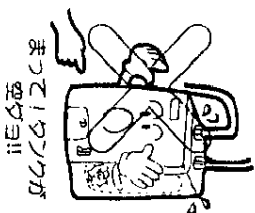
電源プラグ
を抜く



長期間使用しないときは、凍結の
恐れがない限り電源を抜いておい
てください。

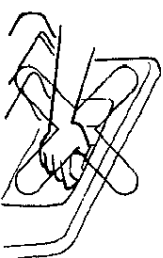
雷が発生しているときは、電源プ
ラグを抜いてください。
(故障の原因になります。)

空だき
は
しない



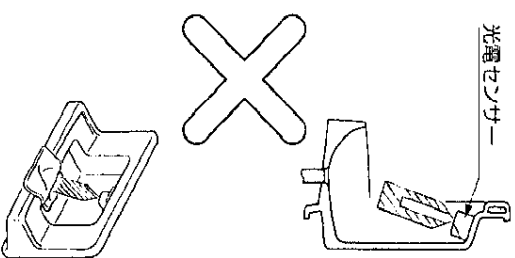
タンクが空のときは、絶対ヒータ
ースイッチを入れないでくださ
い。(空だきとなり、故障の原因
になります。)

吐水口を
ふさがない



吐水口をふさいだりしないであ
さい。(タンクに異常圧がかかり
故障の原因になります。)

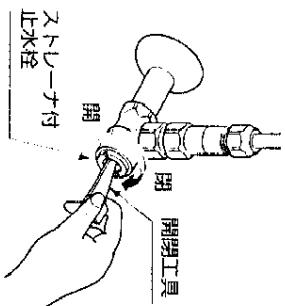
光電センサ
ーの前に障
害物をおか
ない



光電センサーの感知距離は次のよ
うになっています。
感知距離 (手のひら)
約10cm~20cm
※セットされる陶器により感知距
離を自動設定します。
感知距離内に障害物かはいらない
ようにしてください。
(誤動作の原因になります。)

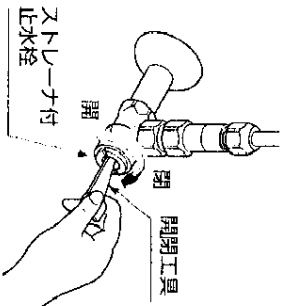
調節のしかた

流量調節



水の勢いが強すぎるときは、付属の開閉工具で、ストローナ付止水栓を回して、調節してください。

日常の点検



ご使用になられているうちに吐水量が少なくなったときには次の手順でストローナを掃除してください。

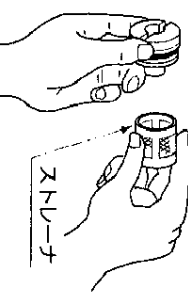
1. 駆動部のストローナ付止水栓を付属の開閉工具で開めます。

2. ストローナふたを開閉工具ではずします。

3. ストローナを取出してラジックなどで掃除し水洗いをします。

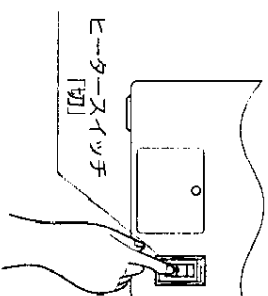
4. ストローナをもとの位置にもどし、ストローナふたを取付けます。

5. 適正な吐水量にストローナ付止水栓を回し調節します。



ストローナの掃除

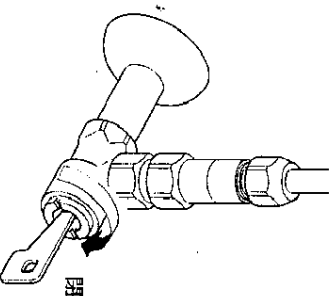
タンク内の掃除



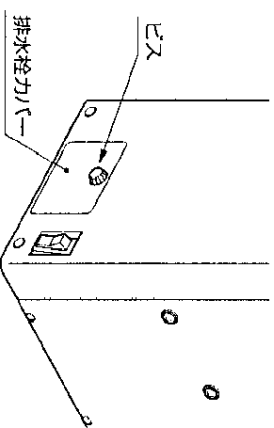
長期間の使用でタンクの底部に水あかや沈殿物がたまることがあります。3カ月に1回、タンク内の水を抜き掃除してください。また、水ににごりがなくなるまで給水、排水をくり返してください。

1. ヒータースイッチを「切」にします。

2. ストローナ付止水栓を開閉工具で開めてください。

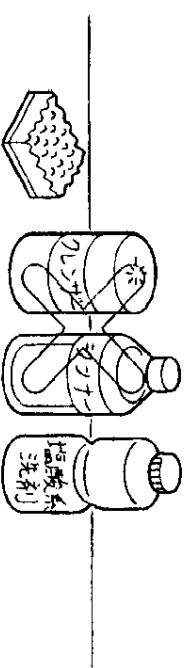


3. 排水栓カバーのビスを左に回して排水栓カバーを外してください。



手入れのしかた

お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩酸系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロンタワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
特に、光電センサー表面は傷つけないよう、ご注意ください。



金具の手入れ

めっきされた金具が、いつまでも美しさを保つように、ふだんは柔らかい布でみがき、ときにはミネン油やカーワックスなどを仕上げた布でみがいてください。
お手入れが十分ですと、美しい輝きを失いません。

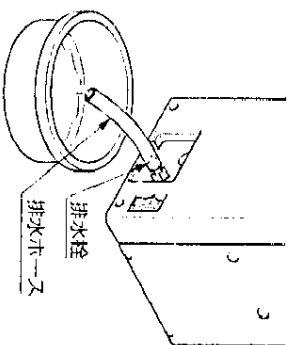
電気温水器の手入れ

電気温水器が汚れたら、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後にからふきしてください。

光電センサーの手入れ

光電センサーの表面は、週1〜2回程度、柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからふきしてください。

タンク内の掃除



排水栓に付属の排水ホースを接続し、左図のように洗面器などで受けて排水栓を左方向に回してください。(排水後、排水栓は水漏れがないようにしっかりと閉めてください。)

※給水するときは、必ず排水栓を閉めてから行ってください。

※給水は、6ページの「タンクへの給水」にそって行ってください。

※給水後は、水漏れのないことを確認してください。

※タンクが満水になったことを確認してから、ヒータースイッチを「入」にしてください。

＜次の場合は、故障ではありません。＞

- (1) 沸上がり近くなると電気温水器より、音がする場合がありますが、これはお湯が沸いている音で、沸上がると音が止まります。
- (2) ヒータースイッチを入れてから沸上がるまで吐水口から湯が滴下しますが、これはタンク内の水の膨張によるもので沸上がると止まります。
- (3) 冬期使用後、最初に冷たい水がでることがありますが、これは配管内に残水があるためです。

定期点検のおすすめ (有料)

- 安心して未長く快適にご使用いただくため、お買い上げより3年経過した場合は、定期点検をおすすめいたします。
なお点検は、お取引店または東陶メンテナンス (株) にご依頼ください。

修理を依頼される前に

- 故障したときの修理は、お取付工事店にご依頼ください。
なお、ご不明な点がございましたらこちらの当社支社・営業所にお問合せください。
- 次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前にお調べください。

修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
止水 しない	ストレーナ付止水栓は開いていますか。	閉まっていれば開く。	6
	ストレーナ付止水栓にごみ等がつまってい ませんか。	ごみがつまってい れば掃除をする。	14
	電源プラグはコンセントに入っていますか。	入っていないけ れは入れる。	6
	センサーコードのコネクタは確実に差込 まれていますか。	差込まれていな ければ差込む。	6
	停電中または断水中ではありませんか。	そうであれば回復 するまで、お待ち ください。	—
	光電センサーの前に障害物はありませんか。	あれば取除く。	13
湯が 出ない	光電センサーの表面が汚れていますか。	汚れていれば、き れいにする。	17
	電源プラグがコンセントに入っていますか。	入っていないけ れは入れる。	6
	ヒータースイッチが「入」になっています か。	入っていないけ れは入れる。	8
	ヒータースイッチ「入」後、約5分以上た っていますか。	5分間お待ちくだ さい。	8
	停電中または断水中ではありませんか。	そうであれば回復 するまで、お待ち ください。	—

修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
すく水 になる	水勢が強すぎませんか。	ストレーナ付止 水栓で流量を調節 してください。	14
	光電センサーの前に障害物はありませんか。	あれば取除く。	13
止水 しない	光電センサーの表面が汚れていますか。	汚れていれば、き れいにする。	17
	万一上記の箇所を調べても、止水しない場合は、ストレーナ付止水栓を閉じてください。		

- 手洗器用自動水栓は学習機能を採用しており、センサー感知距離を15秒に一度自動設定します。そのため以下のような現象が発生することがありますが、故障ではありま
せん。

現象	説明
手を差し出しても短時間 で止水する。	学習機能により手の動きを感じし止水の判定を行います。そのため、手の動きが感知されない場合は障害物と判断し15秒にて止水します。動きを感じすれば最大60秒間止水します。
手を外しても約15秒間止 水しない。	使用中にセンサー面に水滴や汚れが付着すると、手を外しても水が出続けることがあります。学習機能の採用により約15秒間放置後、止水し正常動作に復帰します。水滴や汚れは拭き取るようにしてください。
急に使い勝手が悪くなっ た。	センサー面に水滴や汚れが付着していると学習機能が正 常に動作しない可能性があります。センサー面は常にきれいな状態にしておいてください。

アフターサービス

- アフターサービスを依頼される前に18～19ページの「修理を依頼される前に」の項をもう一度ご確認ください。
- それでも不具合な場合、あるいは不明な場合はご自分で修理せず、販売店・工事店または当社支社・営業所にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し込みのときは、次の事をお知らせください。
 - ①製品名：手洗器用自動水栓 電気温水器内蔵タイプ
 - ②形 式：TEL590BE型
 - TEL833BE型
 - ③故障の現象（できるだけ詳しく、たとえばお湯が沸かないなど）
 - ④取付年月日
 - ⑤お名前・住所・電話番号
 - ⑥道順

仕様

項 目	TEL590BE・TEL833BE型	
電 源	電 圧	AC100V、50/60Hz
	消 費 電 力	約500W
電 源 コ ー ド	有効長1.1m	
タ ソ ン ク 容 量	1.5ℓ	
沸 上 が り 時 間 (入水温約15℃→38℃)	約5分	
製 品 寸 法	170mm (幅) × 150mm (奥行) × 305mm (高さ)	
給 水 方 式	元止め式	
沸 上 が り 温 度	約38℃	
安 全 装 置	温度過昇防止器 (手動復帰式) (イメタル)	
給 水 圧 力	最低必要水圧	0.05MPa (流動時)
	最 高 水 圧	0.75MPa
周 囲 使 用 温 度 範 囲	0～40℃	
周 囲 使 用 湿 度 範 囲	90%RH以下	

TOTO

手洗器用自動水栓保証書

お客様	お名前	様
	お住所	
お取付店 /販売店	〒	電話
	年 月 日	(印)
お取付日	年 月 日	

上欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

品番	TEL590BE型 TEL833BE型
保証期間	お取付日から1年

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。表記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お取付店または販売店に修理をご依頼ください。

東陶機器株式会社
〒802-8601 北九州市小倉北区中島2丁目1番1号 TEL093(951)2111

無料修理規定

- 取扱説明書、貼付ラベル等の注意書に記された正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間、無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店または販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
 - ご転居の場合は事前にお取付店または販売店にご相談ください。
 - ご購入等で本書に記入してあるお取付店または販売店に修理が依頼できない場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室へご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) 施工上の不注意・過失による故障及び損傷。
 - (リ) お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
 - (ニ) 一般用途以外（例えば、家庭用商品の業務用での使用）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 砂やごみかみによる不具合及びバッキン等消耗部品の損傷。
 - (ヘ) 汚れやめっき部のさび等、通常の手入れ不足による不具合。
 - (ト) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、ガス害（硫化水素ガス）、塩害や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (チ) 本書のご提示がない場合。
 - (リ) 本書にお客様名、お取付店または販売店名、お取付日の記入のない場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室にお問い合わせください。

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者